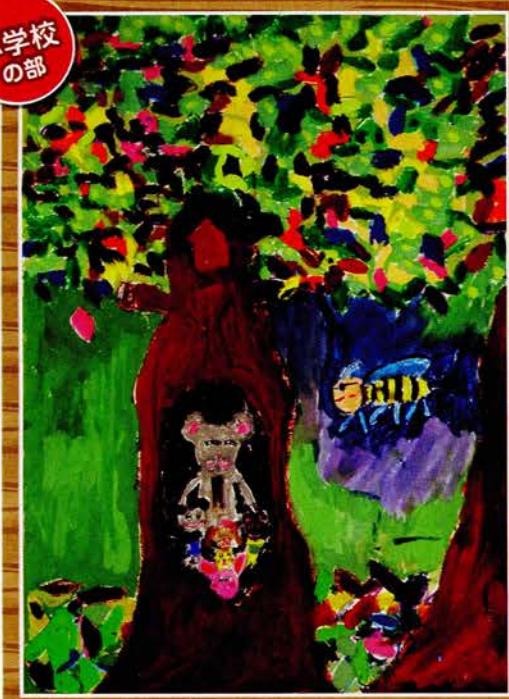


ひらしまの緑

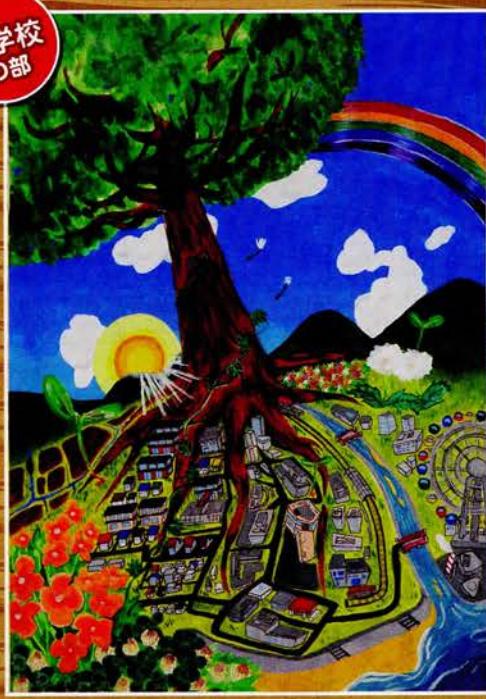
発行 公益社団法人広島県みどり推進機構

平成30年度 広島県緑化ポスター原画コンクール 特選【広島県知事賞】

小学校
の部



中学校
の部



広島市立白木中学校3年

古川 七海

広島市立安東小学校1年
西村
凜愛

高等学校
の部



広島県立熊野高等学校2年

野村
珠李

2019
Vol.79
Jan.

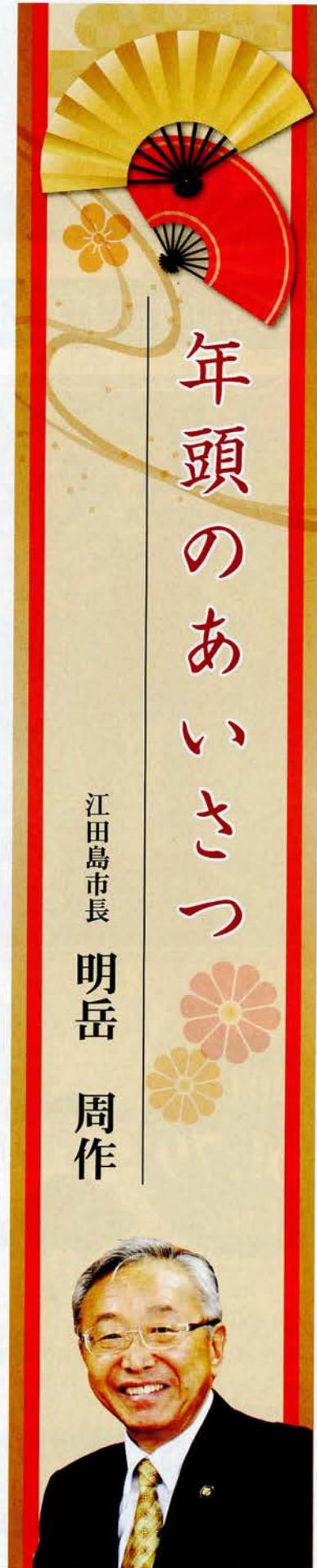


■ 目 次 ■

年頭のあいさつ	2
平成30年度 緑の募金●高額寄付者の皆様	3
森のフェスティバル	4・5
イベント掲示板	5
本山町亀ヶ岳・七ツ池周辺の森林整備と緑化	6
吉和鳴滝みどりの少年団	7
平成30年度 第2回理事会を開催	8
平成31年度『みどりづくり活動支援事業』募集	8
平成30年度『森の名手・名人』認定	8

年頭のあいさつ

江田島市長 明岳 周作



あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、清々しい新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

また、平素より、本市の緑化推進に対しまして、御支援、御協力を賜り誠にありがとうございます。

まことに、昨年は百年に一度とい

う七月豪雨により、県内各地において多くの被害を受け、犠牲になられた方々に対し、心からお悔やみ申し上げますとともに、被災されました皆様方に對し、心よりお見舞い申し上げます。また、今なお避難されている皆様、引き続き復旧作業に従事されている皆様の安全と被災地の一日も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。

本市においても、七月豪雨の影響で道路の寸断や河川の氾濫、崖崩れ等により、一〇〇箇所を超える被害を受

けました。また、最長十八日間に及ぶ断水により、市民の皆様には大変御苦労をおかけしました。災害発生後から海上自衛隊をはじめとし、関係機関の皆様、あるいは一般ボランティアの皆様による心温まる御支援により、市民の皆様が勇気づけられたこと厚くお礼申し上げます。

さて、本市は、広島県南西の広島湾に浮かぶ江田島、能美島とその他の島々で構成され、風光明媚な江田島六峰と美しい海に囲まれた穏やかな島です。広島市から南に七・五キロメートル、呉市から西に六キロメートルの位置にあり、二つの橋により陸続きとなっています。大小合わせて一〇の島で構成され、総面積は一〇〇・七平方キロメートル、そのうち、森林面積は五〇・四九平方キロメートル、森林比率は五〇・一パーセントとなっています。

本市においても、七月豪雨の影響で

す。人工林は少なく、林業従事者もない上、森林所有者の高齢化や森林管理者の不在によって、森林施業が年々行いにくい状況になっています。一方、森林の持つ水源涵養や土砂災害の防止など、行政には適切な森林の管理が求められています。

本市では、平成十九年度から導入された「ひろしまの森づくり県民税」を活用し、森林の間伐や除伐など、里山林の整備を毎年実施しています。また、昨年六月三日には、多くの関係者の皆様の御支援により、ひろしま「山の日」県民の集いが本市の国立江田島青少年交流の家をメイン会場として開催されました。来場者の皆様には熱気球の係留飛行や木工、しいたけの菌打ちなどを体験していただいたり、猪肉のソーセージやカレーを無料配布して山の幸

を堪能していただきました。

また、登山やトレッキングなどを通じて、江田島の山から一望できる瀬戸内の多島美的絶景を満喫していただき、山を身近に感じられるイベントで大変楽しい時間を過ごしたと好評をいただきました。なお、島しょ部であるのでメイン会場にどれだけの来場者が訪れるかを心配していましたが、皆様の御協力により、一六五〇人と大変多くの来場者をお迎えすることができます。引き続き、関係機関とも連携をしながら、ひろしま「山の日」県民の集いなどを通じて緑化推進に努めてまいりますので、皆様の御支援、御協力をよろしくお願いします。

結びとなります。平成三十一年が皆様にとりまして、幸多き一年になりますよう、心からお祈り申し上げ、新年の挨拶とさせていただきます。



高額寄付者の皆様

平成三十年度に公益社団法人広島県みどり推進機構へ、高額のご寄付をしていただいた企業等をご紹介します。

富士ゼロックス広島株 エコセーブシステム



(中央) 富士ゼロックス 弓削田恭弘社長
(左) 機構 上仲孝昌 副理事長

富士ゼロックス株広島及び関連会社並びに富士ゼロックス広島の社員で構成されている「エコセーブシステム会」は、環境保全活動・社会貢献活動への取組をされることも、自然環境保護団体等への寄付をされており、十五年目となる今年も本機構に寄付をしていただきました。

は、環境保全活動・社会貢献活動への

取組をされることも、自然環境保護団体等への寄付をされており、十五年目となる今年も本機構に寄付をしていただきました。

当連合会は、広島市原爆ドーム保存事業募金、日本赤十字社広島支部への寄付など、文化的・社会的地域貢献を幅広く実施されており、五年目となる今年も、環境緑化等への推進にご寄付をしていただきました。

広島県ゴルフクラブ連盟

平成元年から平成九年まで「緑と水の森林ファンド」を積み立てるため、ゴルフラーの皆さんにご協力いただきました。

その後も一人・一プレーで「ゴルファー募

金を続けていたので、毎年継続して多額のご寄付をいただいています。

十五年目となる今年も本機構に寄付をしていただきました。

ジョンセイ株

ジョンセイ株は、呉市郷原町で印刷業を営まれています。仕事柄多量の紙を消費されることから、地球温暖化防止に貢献したいとの思いで、今年も、紙の材料である樹木と森林を育成するための事業を実施・支援している本機

年から地球温暖化防止を目的に実施し



ての「マイバッグ運動」に積極的に参加されています。

この運動中に販売した有料レジ袋收

益金の一部を、環境緑化の推進などに役立いただきたいと、今年も本機構に寄付をしていただきました。

さらに、今年は、

からも、本機構に寄付をしていただきま

株ホテルニューヒロデン ロータス広島株



(右) マックスバリュ 森永和也 常務
(左) 機構 上仲孝昌 副理事長

から、ロゴやペットマークの無償使用について協力して頂き、カープと「ロボ」した募金資材を制作することができます。

皆様、ありがとうございました。

昨年は多くの皆様方に「緑の募金」にご協力を賜り、心から感謝を申し上げます。

今年も、昨年と同様に「緑の募金」を宜しくお願いいたします。

そのほか

株広島東洋カープ

から、ロゴやペットマークの無償使用について協力して頂き、カープと「ロボ」した募金資材を制作することができます。

からも、本機構に寄付をしていただきま

♪みどりづくり活動支援事業♪

森のフェスティバル



「森に習おう・森と遊ぼう・森をつくるう」
楽しい時間をみんなで手づくりしよう!

とき 2018年10月7日(日) 午前10時より午後3時まで

ところ 広島県立もみのき森林公園

総参加者 約2,000人 主催 森のフェスティバル実行委員会



中国山地の優れた自然環境や文化に触れるを通じて、特に子どもたちに、森林に親しみ、自然との調和の大切さについての認識を深めてもらうとともに企業関係の社会貢献活動のフィールドとして森のフェスティバルを開催した。

やってみよう森のボランティア

指導団体名	阿品の森サポータークラブ	10人
	ひろしま人と樹の会	10人
参加人数	除伐・下枝刈り等	44人
	植樹活動	51人

「森の保全活動体験」では、参加者総勢115名を見通しの良い森作り整備（枝打や木の伐採作業）を行うグループともみのき荘周辺、駐車場への植樹グループに分け、さらに安全管理のため10班に編成した。



慣れた手つきで
玉切り
カズラが本当に
じゃまになる?



大分森が
明るくなったね?



開会式



10月7日、日曜日 AM10:00 台風25号の影響で曇り空のなか、もみのき荘前のテラス下に特設された舞台で開会式を開催した。

植樹活動の部

- 公園道周辺の緑化として親子参加者23名が公園道等の緑化を目的としてレンゲツツジ50本植樹した。
- 荒廃地の植樹活動として広島太田川ライオンズクラブの方21名により、ヤマザクラ6本、イロハモミジ3本、レンゲツツジ30本を植樹した。



クワビスコップを
上手に使って
レンゲツツジ50本を
植えたよ!

レンゲツツジの
周りをよく踏んでね。
今日は小雨が降っているので
水をやらなくて
済んだね。





森林の多様性を
味わうプログラム



ペットボトルを利用した「わくわくロケット教室」では、空気の圧縮による水圧を利用して「燃料」の噴射でロケットを青空に高く舞い上がらせた。子どもたちは自分の作ったロケットを何度も利用して飽きない様子であった。

「竹細工体験教室」は、小雨が降っているせいか参加者が多く、親子でハサミのりで風車を作ったり、ドングリを利用して竹に飾りを付けたりと、あつという間に時間が過ぎていった。工作はやはり楽しいのだ。



「ポニーと遊ぼう」のコーナーでは、普段間近にみることのないポニーに触ったり一緒に記念写真をしたりしていた。



「親子でピザ作り体験」では、家族34組の方が、生地を練って親子で協力し合いピザ作りを行った。

会場の特設ステージでは、「ハワイアンフラ、タヒチダンス」(37名)の皆様の踊りに酔いしれた。

参加の方々の「お世話になりました。餅巻きを楽しみにまた来ます。」のお礼の言葉を聞き、恒例のもちまきをフィナーレに、今年の「森のフェスティバル」を終了した。



イベント掲示板(1月~3月)

行事名	実施日	料金	申込(期限)	内容
広島県緑化センター	TEL 082-899-2811	広島市東区福田町	https://ryokka-c.jp/	
春の七草、学んで試食	1月6日(日)	無料	先着30名	七草について学び、七草粥を試食しよう(10:00~12:00)
樹木講座 ~針葉樹編~	1月27日(日)	無料	自由参加	特徴や見分け方を学び、識別テストに挑戦しよう(10:00~12:00)
ナメコ植菌教室	1月30日(水)	材料費 700円	先着30名	植菌体験して家庭で栽培しよう(10:00~12:00)
バイカオウレンとハルトラノオの苔玉	2月10日(日)	材料費 1,500円	先着30名	苔玉作りに挑戦しよう(10:00~12:00)
ジャンボ椎茸植菌教室	第1回 2月24日(日) 第2回 2月27日(水)	材料費 800円	先着30名	植菌体験して家庭で栽培しよう(10:00~12:00)
さくらあれこれ	3月9日(土)	無料	自由参加	桜の歴史や管理方法について学ぼう(10:00~12:00)
コケの観察会	3月13日(水)	無料	自由参加	園内のコケを観察しよう(10:00~12:00) ルーペ持参
3月の自然探勝	3月17日(日)	無料	自由参加	人肌も樹肌も同じ息遣い(10:00~12:00) ルーペ持参
早春のバードウォッチング	3月23日(土)	無料	自由参加	早春の野鳥を観察しよう(10:00~12:00) 双眼鏡持参
早春の写真教室	3月25日(月)	無料	先着20名	早春の花を撮ろう(10:00~12:00) カメラ持参
広島県立中央森林公園	TEL 0848-86-9101	三原市本郷町	http://www.chuo-shinrin-koen.or.jp/	
初日の出参拝	1月1日(火・祝)	—	—	展望広場から尾道水道に登る初日を観る
春の野鳥観察会	3月3日(日)	500円/人 (入園料込)	先着20名	三景園を散策して野鳥を探す
梅まつり	3月2日(土) ~17日(日)	入園料: 310円/大人	—	三景園内の紅梅・白梅の香る梅園で春のひとときを楽しむ

本山町亀ヶ岳・七ツ池周辺の森林整備と緑化

本山町里山俱乐部 会長 有永 幸則



1 はじめに



作業前の草刈り部隊



子ども達にお話（森や草原と生き物）



昔の仕事体験・炭焼き



炭焼き窯へ炭材を



きのこ教室（椎茸植菌）

亀ヶ岳は、府中市のJR府中駅北方に位置し、亀ヶ岳山頂からは府中市街地を眼下に瀬戸内海、四国連山が遠望できます。また、七ツ池は江戸時代以前のため池で、周辺には一二〇〇年前建立の青目寺遺跡などがあり、史跡散歩に訪れる方々もあり、ハイキングコースとしても好評です。このような本山町の誇る自然を守ろうと本山町里山俱楽部が平成二十五年に結成されました。

1 森林保全活動……年五回、登山道、遊歩道、古道の草刈りや、枯損木の除去作業をします。
2 標識類の管理……散策を楽しんで頂くために、既設標識に追加して平成二十七年に三十一箇所に道標を設置しました。定期的に、腐食防止塗料での手入れをしています。

また、平成二十八年に散策マップ「歩こう府中アルプス」をつくり、要望に応じて約一八〇〇部を出しています。

植樹会は、平成二十五年以降に子供や市民と共に四回実施して桜一四〇本、モミジ一〇〇本、山桃他四〇本を植えました。今は、植樹した箇所の除草、追肥を行っています。

平成二十八年設置の炭焼き窯とピザ窯、シイタケ栽培は、子どもや市民参加による体験活動に欠かせない有効なツールとなりました。しかしながら、活動必要経費の自力確保の要素として

2 活動内容

3 森林体験活動……子どもや市民参加による体験活動として、「小鳥の巣箱づくり」「工作教室・カブト虫、ミニ門松づくり」「森の学校・檜、竹早切り競争」「昔の仕事体験・炭焼き」などを実行してきました。「きのこ教室（椎茸植菌）」は関心が高く現在も継続しています。

七月の豪雨災害により亀ヶ岳登山道が崩落し四輪車の通行が不可能となりました。遊歩道散策にも支障が出そうです。草刈りや、枯損木の除去作業は二つの町を経由し一二kmの山道を三〇分かけて迂回して現場を行き来しています。早期の復旧を願っていますが、時間がかかりそうです。

また、会員高齢化の波で会員減少ですが、活動方針の「安全かつ友情を旨とし、チヨボラを原則として継続的に取り組む」に則り、活動を楽しんでいきたいと思っています。（チヨボラ＝ちょっととボランティアの事です）

3 今後の展開

も取り組んでいますが、採算ベースには遠く及びません。



吉和鳴滝みどりの少年団

緑の少年団活動状況

【尾道市】



第41回鳴滝山ふるさと植樹（平成30年12月8日）

児童・学校関係者の他、地域の皆さん、保護者の皆さん、苗木を寄贈した三井生命保険(株)の皆さんと一緒に記念撮影

児童の作文より（抜粋）

私達は、昨年の秋に植樹しました。鳴滝山の掃除に行くのもワクワクしていました。自分の植えた木の所に行くと、草がたくさん生えていました。それより驚いたのは生長した木の姿です。思わず「元気に生長してくれてありがとう。」と心の中でいました。（中略）吉和の町をもっと素晴らしい町にしていこうという決意を強くもちました。



吉和鳴滝みどりの少年団は平成八年に設立され、二十二年目を迎えるました。本年度は、小学五・六年生の七十四名で構成されており、尾道市で唯一の少年団です。私たちの住む吉和は、鳴滝山の緑と吉和川の水に恵まれてきました。その豊かな自然を守り、次代に引

き継ぐため、地域の方と協働連携して、鳴滝山の植樹活動を昭和五十三年から行い、今年で四十一回目になります。

「森を活かし未来へ届けるふるさとの山 鳴滝山」をスローガンに、さらにこれからは森林資源利活用を盛り込んだ取り組みを始めます。

繰り返し木を守り育てる「命のリレー」

団では、毎年十一月頃に五年生で植樹を行い、六年時に周辺の清掃を行うとともに、自分が植樹した木の成長を確かめます。また、下草刈り・穴掘りなどの「花壇づくり」や「街美化活動」を行っています。春に行う「鳴滝山

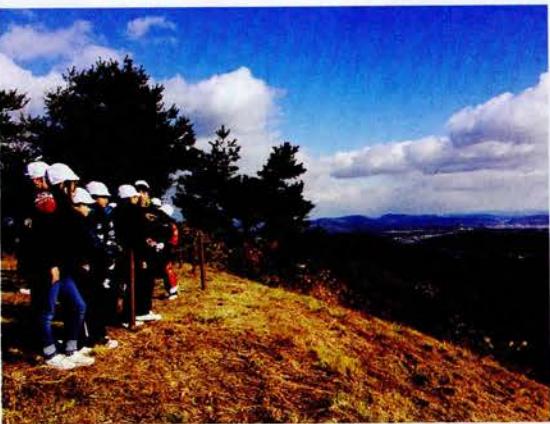
教員が作詞作曲した「命のリレー」の歌詞には「小さなことだけど一粒の種を植えよう 大好きなこの景色が消えてしまわぬよう」とあり、四十周年の記念碑にも刻まれました。植樹活動を通じて「誰かが守ってくれる鳴滝山、吉和の町」ではなく、「自分達が守る鳴滝山、吉和の町」を考える児童に成長してきました。これからも木々の成長とともに子供たちも成長し、地域を支え、次の世代に多くのことを受け継いでいくのです。



この春の清掃活動で、初めて木材粉碎機を見学

吉和小学校の児童、吉和小学校を見学しました。

では、昨年の四十周年記念に購入した木材粉碎機を使って、清掃で集められた下草類を処理する様子を見学しました。



鳴滝山山頂登山



今年度の植樹では、県木のもみじ・市木の桜・松の三種類を植えた

TEL 081-513-4840
緑の少年団に入り活動してみませんか。また、緑の少年団を結成して、青少年と緑にふれあってみませんか。お問い合わせは、【広島県緑の少年団連盟事務局（公社）広島県みどり推進機構】まで。

平成30年度 公益社団法人広島県みどり推進機構

第2回 理事会を開催



平成31年度
『みどりづくり活動支援事業』募集

応募期間
2月1日～3月29日まで

緑の募金を原資とした公募事業を、
今年も、次の内容で実施します。
森林整備・環境緑化・木材利用・災
害復旧・普及啓発に関する事業の実施
を希望される地域の団体・ボランティ
アグループの皆様の応募をお待ちして
います。詳細は、本機構のHPをご覧

ください。

一 募集対象事業

- ① 森林整備事業
- ② 環境緑化事業
- ③ 木材利用拡大事業（新規）
- ④ 豪雨災害復興支援事業（新規）
- ⑤ 普及啓発事業

二 募集期間

平成三十一年二月一日から
三月二十九日まで

三 助成金の限度額

一事業につき最大二〇〇万円

平成三十一年五月下旬の予定

四 事業採択

公益社団法人広島県みどり推進機構
(TEL) 081-513-4840)

HPをご覧ください。

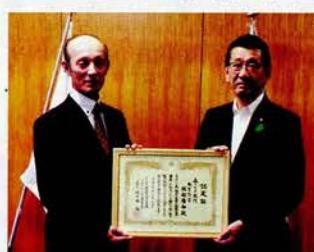
人広島県みどり
推進機構は、
平成三十年十一
月二十九日に
理事会を開催
しました。

理事会の冒
頭・檜山俊宏理
事長は「日々か
ら広島県みどり
推進機構の
運営にご支援・
ご協力を頂いて
いることへのお礼」を述べられました。

続いて「地球温暖化防止に向け
て、県などの取組みと連携しながら、
森林整備や環境緑化の推進等の事業を
展開し、県民参加のみどりづくり運動
を一層推進して参りたいので、従来に
もまして、ご支援・ご協力ををお願いし
ます」と挨拶がありました。

続いて議事に入り「平成三十一年度
事業計画及び收支予算の決定について
」等が審議され、提出議案について
承認・決定されました。詳細は本機構
HPをご覧ください。

平成30年度『森の名手・名人』として
庄原市の坂部廣和氏が
認定されました



(右)木山耕三 庄原市長
(左)坂部廣和氏

公益社団
法人國土綠
化推進機構
では、平成
十四年度か
ら森林・林
業・木材加
工等の優れ
た技を極め、他の技術者・技能者等の
模範となっている達人を「森の名手・
名人」として毎年認定しています。

県内では、今年度の坂部廣和氏の認
定で県内の名手・名人は二十一人とな
りました。

坂部氏は、東城町の所有林で高密度
路網と林業機械による間伐材生産の省
力化・低コスト化を実践し、間伐で収
入を得る、収益性の高い森林を整備す
るなど、先駆的な取組みを行ってこら
れました。また指導林家として後継者
を育成されることも、環境学習など
地域の活性化にも貢献され、幅広く活
躍されています。

「森の名手・名人」の認定、おめで
とうございます。
平成三十年十月十日に庄原市役所に
おいて認定証の授与式を行いました。

公益社団法人 広島県みどり推進機構

〒730-8511 広島市中区基町 10-52 県庁森林保全課内 TEL082-513-4840
E-mail info@green-hiroshima.or.jp
ホームページ http://www.green-hiroshima.or.jp

支 部 事 務 局

広 島 市	広島市役所農林整備課	082-504-2752	安芸高田市	安芸高田市役所農林水産課	0826-47-4022
吳 市	吳市役所農林水産課	0823-25-3317	江田島市	江田島市役所農林水産課	0823-43-1642
竹 原 市	竹原市役所建設課	0846-22-7746	府 中 町	府中町役場環境課	082-286-3244
三 原 市	三原市役所農林水産課	0848-67-6081	海 田 町	海田町役場都市整備課	082-823-9634
尾 道 市	尾道市役所農林水産課	0848-38-9212	熊 野 町	熊野町役場都市整備課	082-820-5608
福 山 市	福山市役所農林水産課	084-928-1033	坂 町	坂町役場産業建設課	082-820-1512
府 中 市	府中市役所産業振興課	0847-43-7131	安芸太田町	安芸太田町役場産業振興課	0826-28-1973
三 次 市	三次市役所農政課	0824-62-6163	北 広 島 町	北広島町役場農林課	0826-72-2111
庄 原 市	庄原市役所商工林業課	0824-73-1124	大崎上島町	大崎上島町役場建設課	0846-65-3124
大 竹 市	大竹市役所産業振興課	0827-59-2130	世 羅 町	世羅町役場産業振興課	0847-22-5304
東 広 島 市	東広島市役所農林水産課	082-420-0939	神石高原町	神石高原町役場産業課	0847-89-3337
廿 日 市 市	廿日市市役所農林水産課	0829-30-9148			

緑の募金にご協力を お願いします

募金は次の口座でお受けしています。

●広島銀行県庁支店

普通 1002210

●郵便振替口座

01340-2-28817

口座名義はいずれも

公益社団法人広島県みどり推進機構